

(別記1-4様式)

令和5年3月24日

木津川市長 河井 規子 様

木津地域広域協定運営委員会
会 長 出 栗 伸 幸

令和4年度 多面的機能支払交付金に係る地域資源保全管理構想の届出書

多面的機能支払交付金実施要領(平成26年4月1日付け25農振第2255号農村振興局長通知)第1の2の(2)に基づき、別添のとおり、地域資源保全管理構想を提出します。

地域資源保全管理構想

(令和5年3月作成)

1. 地域で保全管理していく農用地及び施設

(1) 農用地

田 28,563 a

畑 2,384 a

(農用地の範囲・位置は別紙のとおり)

(2) 水路、農道、ため池

水路 55.8 km (開水路 45.3 km、パイプライン 10.5 km)

農道 18.5 km

ため池 23 箇所

(施設の範囲・位置は別紙のとおり)

(3) その他施設等

該当なし

2. 地域の共同活動で行う保全管理活動

(1) 農用地について行う活動

- ・遊休農地等の発生状況の把握 毎年1回(2月)
- ・遊休農地発生防止のための保全活動 毎年1回(2月)
- ・畦畔・農用地法面の草刈 毎年3回(5月、9月、3月)
- ・異常気象時の見回り 洪水、台風、地震等の発生後
- ・応急措置 点検結果に応じて実施時期を決定

(活動の範囲・位置は別紙のとおり)

(2) 水路、農道、ため池について行う活動

1) 水路

- ・水路の草刈 毎年3回(5月、9月、3月)
- ・水路の泥上げ 毎年2回(5月、9月)
- ・施設の適正管理(かんがい期前の注油) 点検結果に応じて実施時期を決定
- ・異常気象時の見回り 洪水、台風、地震等の発生後
- ・応急措置 点検結果に応じて実施時期を決定

(活動の範囲は別紙のとおり)

2) 農道

- ・路肩、法面の草刈 毎年3回(5月、9月、3月)
- ・側溝の泥上げ 点検結果に応じて実施時期を決定
- ・施設の適正管理(農道の路面維持) 点検結果に応じて実施時期を決定
- ・異常気象時の見回り 洪水、台風、地震等の発生後
- ・応急措置 点検結果に応じて実施時期を決定

(活動の範囲は別紙のとおり)

3) ため池

- ・ため池の草刈
 - ・ため池の泥上げ
 - ・施設の適正管理（かんがい期前の清掃）
 - ・異常気象時の見回り
 - ・応急措置
- （活動の範囲は別紙のとおり）

毎年2回（2月、5月）
 点検結果に応じて実施時期を決定
 点検結果に応じて実施時期を決定
 洪水、台風、地震等の発生後
 点検結果に応じて実施時期を決定

(3) その他施設について行う活動

- ・鳥獣害防護柵の適正管理
- （活動の範囲は別紙のとおり）

点検結果に応じて実施時期を決定

3. 地域の共同活動の実施体制

(1) 組織の構成員、意思決定方法

①構成員

- ・広域協定に参加する土地改良区等及びその他団体の構成員

②意思決定方法

- ・組織の意思決定は総会により行う。（広域協定運営委員会規則第9条の議決による。）

(2) 構成員の役割分担

活動項目	農業者 (担い手)	農業者 (担い手以外)	土地持ち 非農家	地域住民	その他 ()
①農用地について行う活動					
・遊休農地等の発生状況の把握	■	■	□	□	□
・遊休農地発生防止のための保全活動	■	■	□	□	□
・畦畔・農用地法面の草刈	■	■	□	□	□
・異常気象時の見回り	■	■	□	□	□
・応急措置	■	■	□	□	□
②水路、農道、ため池について行う活動					
1) 水路					
・水路の草刈	■	■	■	■	□
・水路の泥上げ	■	■	■	■	□
・施設の適正管理（かんがい期前の注油）	■	■	□	□	□
・異常気象時の見回り	■	■	□	□	□
・応急措置	■	■	□	□	□
2) 農道					
・路肩、法面の草刈	■	■	■	■	□
・側溝の泥上げ	■	■	■	■	□
・施設の適正管理（農道の路面維持）	■	■	■	■	□

・異常気象時の見回り	■	■	□	□	□
・応急措置	■	■	□	□	□
3) ため池					
・ため池の草刈	■	■	■	■	□
・ため池の泥上げ	■	■	■	■	□
・施設の適正管理（かんがい期前の清掃）	■	■	■	■	□
・異常気象時の見回り	■	■	□	□	□
・応急措置	■	■	□	□	□
③その他施設について行う行動					
・鳥獣害防護柵の適正管理	■	■	□	□	□

4. 地域農業の担い手の育成・確保

(1) 担い手農家の育成・確保

【現 状】

- ・令和4年11月～12月にかけて実施した農業者に対する意向調査(アンケート)第2回の調査対象の農家は、888戸であり、この内、認定農業者2経営体、新規認定就農者2経営体である。

対象地域の「京力農場プラン」については、「木津石塚地域」（R2年12月更新作成）及び「木津馬ヶ瀬地域」（H30年6月作成）において策定されているが実質化されていない。また、相楽地域では、農作業の受託グループ「相楽ファーム」が独自の地域営農ビジョン（平成28年11月作成）により、農地の荒廃化防止と環境にやさしい営農に取り組んでいる。

全体的には、ほ場整備等の基盤整備ができていないため、経営規模拡大等の積極的な農業経営は困難と考える。

については、第1回、第2回のアンケート調査結果から、このままの営農形態では、今後、担い手不足・高齢化の進行による耕作放棄地の発生が懸念され、早急に対策が必要である。

【目 標】

・担い手の育成・確保に努めるため、農業者意向調査(アンケート)第1回、第2回の回答者の中から、規模拡大希望農家(全体で17戸)他、担い手農家と思われる人材を抽出し、説明会及び勉強会を開催して、各地域別及び対象地域全体(認定農用地)としての中心経営体を確保する取組を推進する。

・令和5年度～6年度においては、木津、鹿背山、木津町、市坂、相楽で、地域の実行組合単位の地域計画(京力農場プランの実質化)に取り組む中で、5年～10年後の農地利用を担う経営体の在り方を決めていく。

また、担い手への農地の集積・集約化を推進するため、「地域まるっと中間管理方式」の導入検討も行う。

(2) 農地の利用集積

【現 状】

- ・木津川市農業委員会の状況(令和3年4月現在)は、市内全域で、担い手への農地集積率

が6%と低位にとどまっている。対象地域全体(認定農用地)においても同様と考えられ、ほ場整備が未実施のため、農地が分散している状況と思われる。

【目標】

・ほ場整備が未実施のため、当分の間、各地域で地域計画「京力農場プラン」を作成することで、ほ場整備の取組みと併せ、各地域の担い手となる中心経営体の確保を行いつつ現状以上の農地集積を目指す。

5. 適切な保全管理に向けて取り組む活動・方策

【今後の課題、目指すべき姿】

・高齢化等に伴う農家戸数の減少により、共同活動を前提としていた施設の維持管理が困難となってきた。各地域においては、当面「相楽ファーム」等の例に倣い、地域の農家、住民を巻き込んだ施設の維持管理体制を構築するため、地域住民とのコミュニケーションを深める必要がある。

・地域内の農業者と地域外の担い手等、適切な役割分担に基づき地域資源を保全管理する必要がある。

・構成員の高齢化、非農業者の増加により、農地法面の草刈や水路の泥上げ等の地域資源の保全管理活動への参加者が減少傾向となっており、少ない人数で効率的に保全活動が行えるよう維持管理の省力化や低コスト化を図る必要がある。

・離農や後継者不足による耕作面積の縮小により、耕作放棄地の発生・拡大が懸念されており、耕作放棄地の発生防止・解消に向けた取組を強化する必要がある。

・集落機能の低下とともに、農村の自然環境に関する意識が薄れており、豊かな生態系が失われることが危惧される。方策として、現在、相楽・市坂・木津地域等、一部の地域で実施している水路の泥上げと併せた水辺周辺の清掃作業を今後も農家及び地域住民が連携した環境美化活動として、継続実施していく必要があり活動地域拡大を目指す。

・5年後の地域をまとめるリーダーや役員のなり手がおらず、後任の育成が急務となっている。

【取り組むべき活動・方策】

・3. の(2)の役割分担に基づき地域資源の保全管理を図る。

・地域資源の保全管理体制の強化に向け活動組織の広域連携の検討を進める。

・広報紙の定期発行等により、保全活動の紹介記事を掲載し、地域を守る取組の魅力を情報発信する。

・植栽活動や清掃活動を通じ、地域の景観を良好に保つとともに、「自分たちの地域は自分たちが守る」という意識を地域住民に醸成し、これまで活動に参加していなかった方に、水路や農道等の施設の保全活動への参加を促す。

・対象地域内の農家に、「農業者に対する意向調査(アンケート)」第1回(令和2年度)、第2回(令和4年度)を実施しました。目的は、農業経営上の課題を明らかにしたうえで、今後の地域農業の仕組みと、ほ場整備の規模を検討し、推進することです。

その中でも、地域の最大ほ場である「木津用水」の受益農地251haは、木津土地改良区、相楽土地改良区、市坂水利組合のエリアであり、今後、用水施設の維持管理、ほ場整備の取組、受益農地の営農計画・プランの作成、担い手への農地集積・集約化を行うためには、更なる土地改良区等の連携、まとまりが必要である。

・今後、保全管理の省力化と施設管理を適正に実施するため、多面的機能支払交付金等

を活用し、ため池・農道・水路の補修、揚水ポンプの補修・更新を行い耕作条件の改善に努めるものとする。